

報道関係各位

令和3年（2021年）2月1日

## 「Hokkaido CLT Pavilion」が4賞を受賞しました!

林産試験場では、木造建築の可能性を大きく広げる新たな木質材料 CLT について、道産木材による生産・利用に向けた取組を進めています。

この一環として、CLT の新たな利用方法の提案と多雪寒冷地での材料・構造・環境性能の実証を行うため北海道産カラマツ・トドマツの強度特性を生かした CLT モデル実験棟「Hokkaido CLT pavilion」を構内に建設しました。

この度、当施設が次の4つの賞を受賞しましたのでお知らせします。

※CLT＝（Cross Laminated Timber の略:直交集成板）

### ～受賞内容～

- ◆ 2020年 4月 第23回木材活用コンクール優秀賞  
（日本住宅・木材技術センター理事長賞）
- ◆ 2020年10月 2020年グッドデザイン賞
- ◆ // ウッドデザイン賞2020（ソーシャルデザイン部門）
- ◆ // 令和2年度 木材優良施設コンクール（審査員特別賞）

### ～参考～

道総研設立10周年パネル展に Hokkaido CLT pavilion の模型・ポスター・受賞楯を展示予定。

日 時：令和3年2月8日（月）～10日（水）10時～17時半

場 所：北海道庁1階 特設展示場 A・B

詳細は次のホームページを参照。

▼ホームページ

[http://www.hro.or.jp/info\\_headquarters/event/event/R2\\_panel.html](http://www.hro.or.jp/info_headquarters/event/event/R2_panel.html)

**詳しくはこちらへお問い合わせください。**

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

林産試験場 企業支援部 普及連携グループ（担当：阿部）

TEL：0166-75-4233（内線416）・FAX：0166-75-3621

# 「Hokkaido CLT Pavilion」が4賞を受賞!!



林産試験場では、木造建築の可能性を大きく広げる新たな木質材料CLT（Cross Laminated Timber：直交集成板）について、道産材による生産・利用に向けた取り組みを進めています。この一環として、北海道産カラマツ・トドマツの強度特性や意匠性を活かしたCLTモデル実験棟「Hokkaido CLT Pavilion」を構内に建設しました。

今年度、「Hokkaido CLT Pavilion」が、次の4つの賞を受賞しました。

受賞に当たり、設計者である株式会社遠藤建築アトリエ様をはじめ、多くの方々の御協力により受賞できたことを感謝申し上げます。

## 受賞内容

- 2020. 4 第23回木材活用コンクール優秀賞  
(日本住宅・木材技術センター理事長賞)
- 2020.10 2020年グッドデザイン賞
- 2020.10 ウッドデザイン賞2020(ソーシャルデザイン部門)
- 2020.10 令和2年度 木材優良施設コンクール(審査員特別賞)

## 建物の概要

名称：Hokkaido CLT Pavilion  
住所：北海道旭川市西神楽1線10号  
設計者：株式会社遠藤建築アトリエ  
床面積：83.44㎡ 建築面積：115.36㎡

